

第3次美唄市生涯学習推進計画 前期基本計画【概要版】

【令和3年度～令和7年度】



(美唄市郷土史料館)

「地域に根ざし、暮らしに学ぶ、
すべての世代が活躍できるまちづくり」

令和3年3月

美唄市教育委員会

○ 計画策定の趣旨

本市では、平成 23(2011)年度から令和 2(2020)年度までを計画期間とした「びばい未来交響プラン(第 6 期美唄市総合計画)」に関連する個別計画として、「第 2 次美唄市生涯学習推進計画・後期基本計画」を、平成 28(2016)年度～令和 2(2020)年度までの 5 年間を計画期間として策定しました。

この計画は、目指すべき生涯学習社会として「出会い、交流、創造、未来～人と人、人と地域、人と社会をつなげる生涯学習」をビジョンに、3 つの柱（人を育てる、文化を創る、時代を開く）をもとに、ライフステージ（乳幼児期、青少年期、成人期、壮年期、高齢期）に応じた 6 つの基本施策から生涯学習施策の推進に取り組みました。

この計画が令和 2(2020)年度をもって終了することから、第 7 期美唄市総合計画との整合性を図り、「第 2 次美唄市生涯学習推進計画・後期基本計画」を検証し、時代の潮流、関連する関係法令や社会情勢、美唄市の特性などを踏まえて、市民が生涯学習を通じ、将来にわたって希望を抱くことができるよう、「第 3 次美唄市生涯学習推進計画・前期基本計画」を策定するものです。

○ 目指すべき生涯学習社会

「地域に根ざし、暮らしに学ぶ、すべての世代が活躍できるまちづくり」

美唄にしっかりと基盤を持ち、豊かな自然環境や歴史などの理解を深めることにより、郷土への誇りと愛着を抱きます。地域社会の一員としてまちづくりに関わることで、人や社会とのつながりが広がっていき、その学んだ成果をまちづくりなどに生かす活動を推進することで、すべての世代の方が活躍できる環境を整えていきます。

○ 3 つの柱

- (1) 学びの充実 ～ 学ぶ環境を提供し、学ぶ人が自発的に学習を行う
- (2) 地域活動の充実 ～ 人と地域社会との繋がりを大事にする機会の提供
- (3) 地域への還元 ～ 学んだ成果をまちづくりに生かす

○ 基本施策

- (1) ライフステージに応じた生涯学習の推進
それぞれのライフステージ(乳幼児期、青少年期、成人期、壮年期、高齢期)に対応した生涯学習施策の展開を図ります。
- (2) 郷土に学ぶ
 - ・郷土史に学ぶ
 - ・自然に学ぶ
 - ・炭鉱の歴史に学ぶ
- (3) 芸術文化、読書活動の推進
 - ・安田侃彫刻美術館アルテピアッツァ美唄の活動の推進
 - ・文化活動団体等活動の推進
 - ・読書活動の推進
- (4) スポーツ活動、健康づくりの推進
 - ・スポーツ・レクリエーション活動の推進
 - ・健康づくり活動の推進
 - ・食育に関する学習活動の推進

- (5) 企業内教育、ボランティア活動等の推進
- ・企業内教育の充実と地元企業への支援
 - ・学校支援ボランティア活動の推進
 - ・地域コミュニティの充実
- (6) 生涯学習環境の整備
- ・生涯学習機会の充実
 - ・生涯学習関連施設の整備等の充実
 - ・小・中学校と一体となった生涯学習センター構想の策定・推進

○ 計画の期間

計画の期間は、令和 3(2021)年度から令和 7(2025)年度までの 5 年間とします。

年度	令和 3 2021	4 2022	5 2023	6 2024	7 2025	8 2026	9 2027	10 2028	11 2029	12 2030
	第 7 期美唄市総合計画 基本構想									
	前期基本計画					後期基本計画				
	第 3 次美唄市生涯学習推進計画 前期基本計画					第 3 次美唄市生涯学習推進計画 後期基本計画				

◇ 主な指標と目標値

基本 施策	指 標 名	現状値 (R 1)	目標値 (R 7)	説 明
(1)	ブックスタート事業配布率	93.8%	95.0%	7か月及び3歳児の配布対象世帯に対して、乳幼児健診時等に読み聞かせを行い、絵本を配布した割合です。
(2)	郷土史料館年間利用者数	2,277 人	10,000 人	郷土史を学ぶ拠点として、年間利用者数を測る指標です（平成 31(2019)年度まで 6 か月間休館）。
(3)	市内で芸術文化鑑賞をした市民の割合	18.4%	40.0%	身近に芸術文化に触れた市民の割合を「まちづくり市民アンケート調査」により測る指標です。
(4)	1 日 30 分以上、週 2 回以上の運動習慣を身に付けている市民の割合	40.3%	50.0%	健康保持やスポーツに関心があり、実施している市民の割合を「まちづくり市民アンケート調査」により測る指標です。
(5)	生きがいをもって暮らしている市民の割合	70.0%	75.0%	趣味やスポーツ、ボランティア活動など、生きがいをもってしていると回答した市民の割合を「まちづくり市民アンケート調査」により測る指標です。
(6)	生涯学習に取り組んでいる市民の割合	40.3%	50.0%	生涯学習施設や情報を提供することにより活動の機会が得られているかの割合を「まちづくり市民アンケート調査」により測る指標です。

